

開講大学	香川大学
開講科目名	コンピュータと教育 その2
区分	学際科目A
担当教員	林敏浩
学期・曜日・校時	前期後半・時間割外
対象学生	全学部全学科
(担当教員が想定する学部・学科の限定等の詳細)	香川大学での科目分類は、全学共通科目主題B-3「情報とコミュニケーション」共通教育科目なので主に1～2年向けだが、特に限定はしない。
開講大学での科目分類と対象学生	授業科目:全学共通科目主題B-3「情報とコミュニケーション」 対象学生:1～2年全学部 ※「1～2年」とシラバス表記しているが実際は全学年履修可能。
授業形態	第1回ガイダンスを含め、第2～8回は、eラーニング教材による非同期型授業で提供。これに加え、最終課題あり。
過年度の開講実績	H22前期、H23前期、H24前期、H25前期、H26前期、H27前期、H28前期
講義概要	<p>近年、情報通信技術(ICT)を活用した教育が様々な教育機関で実施されるようになってきた。また、予習・復習などの自宅等における学習者主体の学習にもICTの利用が増えてきている。本講義ではこのような情報通信技術(ICT)を活用した教育・学習、それらを支える教育・学習システムについて講義する。</p> <p>【授業の到達目標】 (1)教育・学習支援システムにどのようなものがあるか説明できる。 (2)支援システムの活用事例などを説明できる。</p> <p>【成績評価の方法と基準】 各回の課題(8回:各最高10点)と最終課題(1回:最高20点)を採点して合計した得点が60点以上を合格とする。なお、各回の課題の提出回数(最大8回)が5回未満、または、最終課題が未提出の場合は得点に関わらず不可とする。</p> <p>【授業計画】 第1回目:講義ガイダンス、「コンピュータと教育 その2」の講義で何を学ぶか? 第2回目:教育・学習支援システム(1):フレーム型システム 第3回目:教育・学習支援システム(2):ドリル&プラクティス型CAIシステム 第4回目:教育・学習支援システム(3):ゲーム&シミュレーション型システム 第5回目:教育・学習支援システム(4):アドリブ型・情報検索型・質問応答型システム 第6回目:高度教育・学習支援システム(1):知的CAIシステム 第7回目:高度教育・学習支援システム(2):いろいろな高度教育システム 第8回目:高度教育・学習支援システム(3):協調学習支援システム ※上記に加えて最終課題がありますので、ご注意下さい。</p> <p>【授業及び学習の方法】 本事業はフルオンデマンドのe-Learning形態で実施するため、講義室での対面授業は行わない。 詳細はe-Knowledgeコンソーシアム四国HP「開講科目」ページ内にある『単位互換についての履修案内はこちら』(URL:http://www-ek4.cc.kagawa-u.ac.jp/courses/)に記載されているので、必ず熟読のこと。 また、科目履修希望の申し出・手続きとは別に、e-Learningシステム(LMS)の登録が必要なので、必ず期限内に登録を完了すること。もし期限内に登録が完了していない場合は、履修を許可しない。 また、受講方法の詳細については第1回(ガイダンス)で説明しているので必ず視聴すること。各回の授業内容について理解を深めるため、書籍等を用い主体的に学習に努めること。</p>
備考	<p>香川大学では主題科目B-3として開講。平成22～28年度開講の「コンピュータと教育」の単位取得者は履修できません。</p> <p>e-Learningは基本的には自学自習ですので計画的な履修(コンテンツ視聴、オンラインレポート提出)を心がけて下さい。e-Learningの落とし穴に落ち込まないようにして下さい。 各回で課題を課していますので、コンテンツ視聴後、課題を必ず回答してLMSでオンライン提出してください。</p>